

新潟エージェレス3連覇

還暦野球
中部大会

本県を含む中部地方9県の還暦野球チームが出場する中部日本還暦軟式野球大会の決勝戦が1日、新潟市中央区のハードオフ・エコスタジアムで行われた。本



大量得点で決勝戦を制し、地元で3連覇を達成した新潟エージェレス野球クラブ。1日、新潟市中央区

県代表の新潟エージェレス野球クラブ(新潟市)が23-0で駿河クラブ(静岡県)を下し、史上初の3連覇を地元で開かれた大会でなし遂げた。

大会は全日本還暦軟式野球連盟が主催し、7回目。愛知や石川など各県の代表24チームが出場した。5月29日にエコスタで開会式を行い、30日から3日間、市内4球場を舞台にトーナメ

ント形式で行われた。

エージェレスは三重のチームと戦った初戦こそ最終回までリードを許す接戦だったが、準々決勝は岐阜卓のチーム、準決勝は静岡のチームをそれぞれ危ない戦いで下し、決勝も投打ががっちりとかみ合い圧勝で頂点に立った。

監督の川崎恒男さん(69)は「投手を中心に守備からリズムをつくり、攻撃につなげることができた。控え選手のサポートも心強かった」と選手の健闘をたたえた。

投打に活躍し最優秀選手賞に輝いたエースの富岡芳和さん(63)は「賞は自分だけでなく仲間の頑張りがあってこそ。チームがよくまとまっていた。3連覇を地元で達成できたことが一番うれしい」と喜んだ。